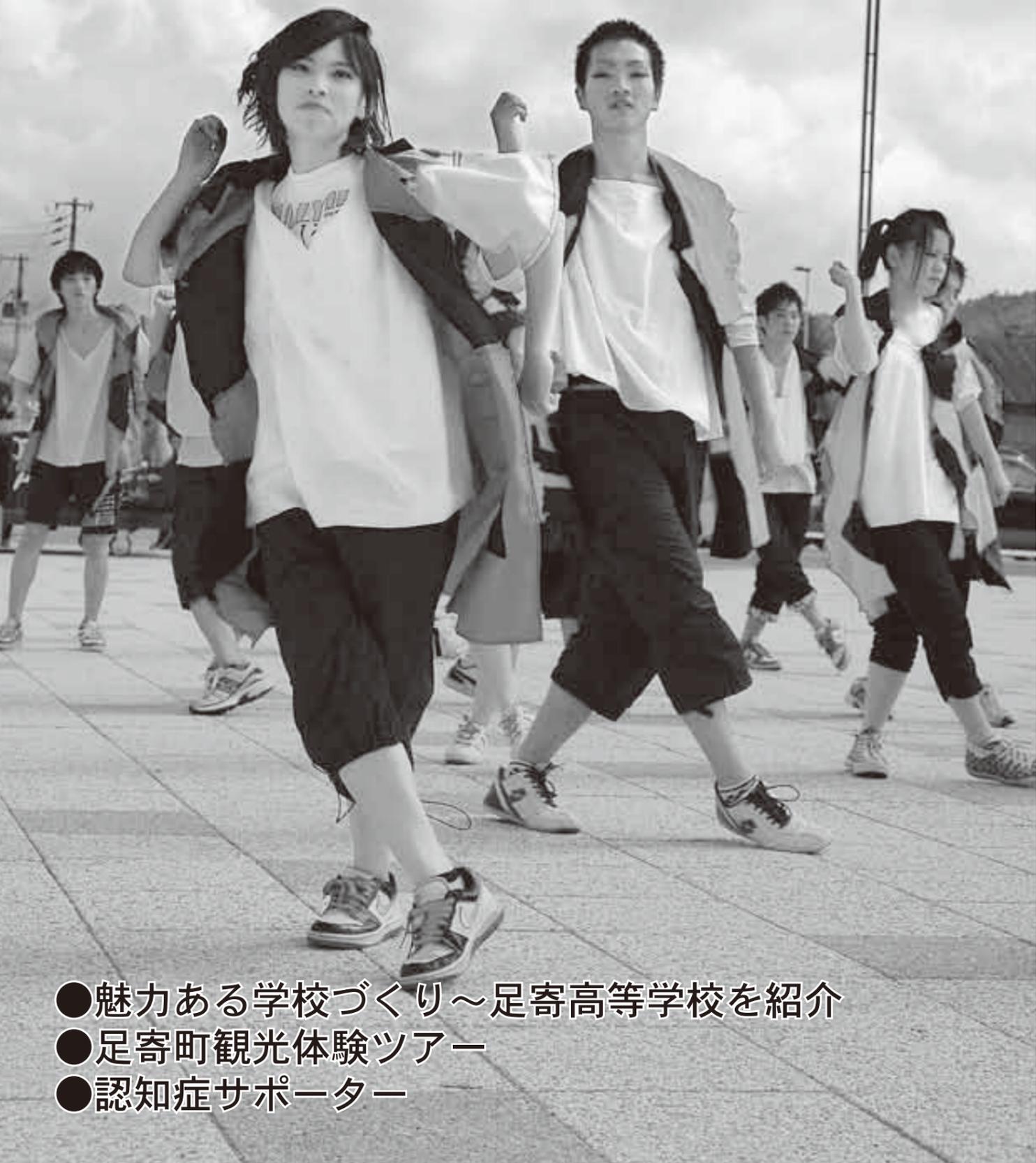


あしよる

広報

2012

NO. 712



- 魅力ある学校づくり～足寄高等学校を紹介
- 足寄町観光体験ツアー
- 認知症サポーター



魅力ある学校づくり 足寄高等学校を紹介

1 教育体制

学校は何のためにあるのか。それは「分からない」ことを「分かる」ようになるため、ではないでしょうか。授業で感じる「分かった！」が多ければ多いほど、勉強が楽しくなり、さらに新しいことを学びたくなるといいう良い環境が生まれると考えています。足寄高校では、できるだけ多くの「分かった」を求めて、さまざまな取り組みを進めています。

「基礎・基本をまず徹底的に固める」

ぬかるんだ地面では高く飛べないように、基礎・基本が理解できないと学習は思うように進みません。学びの基礎である中学までの学習内容を徹底的に復習することで、十分に理解を深め、高校の学習内容へスムーズな移行を図ります。

「未来の選択肢を広げる教育課程」

生徒の興味・関心や将来進みたい道は、生徒の数だけあります。2年次に3単位分、3年次に12単位分（選択ⅠⅣ類）の幅広い選択科目を設置し、



内容も毎年見直し改善を図り、国公立・難関私立大学を目指す授業や調理・保育・情報をはじめとする各種専門学科への進学や就職に十分対応できる科目配置など、きめ細やかな指導を行っています。

2 進路サポート

自分が将来何をしたいのか、何になりたいのか、高校卒業後の将来を見失ってほしくないから、2日間のインターシップ（2年生）など職業観や幅広い視野を養うことを目的とした取り組みを実践しています。教職員が一丸となり、少数校のメリットを最大限に生かした個人指導を行い、自分だけの道が見つけられることを目指します。

進学合宿

2泊3日の合宿（1・2年生）

各種講習 夏期・冬期講習は英国数の主要3教科を、週3回行われる放課後講習では英国数の基礎の徹底習得を目指します。

資格と模試 模試・検定試験は全員無料で受検でき、漢検・数検・英検・ワープロ・簿記・情報処理などさまざまな資格取得を目指します。

進路ガイダンス 進路相談会や保護者説明会等で、迅速な情報の提供を行っています。



3 学校行事

高校生活を彩り豊かにする学校行事。足寄高校の特色はここに表れると言っても過言ではありません。「観岳祭」は、生徒だけではなく、町の人たちが楽しみにしています。クラスの力を結集し、巨大な山車制作、手作りの衣装をまとってパレードとダンスを行い「感動」を沸き起こします。

後期

- 10月 学校説明会、強歩大会、九州大学演習林実習
- 12月 中間考査、冬期講習、見学旅行
- 1月 基礎力診断テスト、卒業考査、全校教育相談、進学合宿
- 2月 宿泊研修、学年末考査、同窓会入会式
- 3月 卒業式

前期

- 4月 入学式・対面式、基礎力診断テスト
- 5月 高体連・高野連地区大会、高野連夏季大会
- 6月 中間考査、インターンシップ
- 7月 観岳祭、夏期講習
- 8月 基礎力診断テスト
- 9月 九州大学進学座談会、期末考査、体育祭

4 部活動

弓道部は全道大会常連校、陸上競技部は2年連続全国大会に出場、他の体育系部活動も全道・全国大会を目指して、日々熱のこもった練習をしています。文化系の活動も4年連続全国総合文化祭に出場した自然科学研究会をは



じめ、演劇部・放送局もこれまでに全道大会へ進出しています。

また、ボランティア活動には多くの生徒が参加し、地域の子どもや施設慰問などは、かけがえのない思い出と成長の機会を与えてくれています。



体育系

- | | |
|-----------|---------|
| 硬式野球部 | 弓道部 |
| バスケットボール部 | 剣道部 |
| バレーボール部 | 陸上競技部 |
| バドミントン部 | サッカー同好会 |
| 弓道部 | 卓球同好会 |

文化系

- | | |
|---------|---------|
| 茶道部 | 放送局 |
| 演劇部 | 新聞局 |
| ボランティア部 | 自然科学研究会 |
| 吹奏楽局 | |



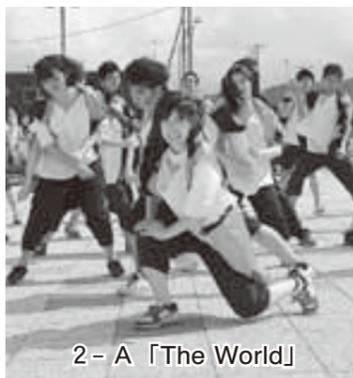


足寄高等学校（佐藤振一郎校長）の第54回観岳祭が7月7・8日の2日間にわたって開催されました。「Let's Be One」心をついにのテーマの下、生徒たちが考えた数々の催しで学校祭を盛り上げました。

1日目は、仮装パレードやパフォーマンスショーがあしよる銀河ホール21などで行われ、生徒たちの躍動する姿に詰めかけた大勢の見物客から大きな拍手が送られていました。

2日目は、生徒たちによる綿あめやかき氷などの模擬店や父母による食堂が開かれたほか、吹奏楽局の演奏や演劇部の公演なども行われ、多くの町民らが訪れました。

パフォーマンスショー



2-A 「The World」



1-B 「Dream Party」



1-A 「奇想天外」



3-B 「妖狐」



3-A 「Requiem night」

足寄町観光体験ツアー 足寄の魅力を見直し！！

NPO法人あしよる観光協会（家常尚詞理事長）と町主催の足寄町観光体験ツアーが7月8日に行われ、町民ら46人が参加しました。参加されなかった皆さんにも足寄の魅力をお伝えしようとして、同ツアーで巡った場所をご紹介します。

今回巡った場所

- ①上谷ハスカップ園
- ②石田めん羊牧場
- ③巨岩の滝
- ④芽登温泉
- ⑤水路橋
- ⑥大規模草草地育成牧場



石田びの華麗なバリカンさばきであつという間に毛が刈り取られていく様子に、皆さん目を丸くして驚いていました。

甘酸っぱい実が美味い。参加者に乗せたバスは、最初の目的地「上谷ハスカップ園」に到着。参加者は、早速青紫色に熟したハスカップの実を摘み取り、生で味わったり、持ち帰ったりしました。同園では、7月の約1カ月間収穫体験を楽しめるそうです。

羊と触れ合う。次に向かったのは「石田めん羊牧場」。参加者はシーブドッグショー見学と羊の毛刈りを体験しました。

羊の毛刈り体験では、始めに同牧場の石田直久氏が手本を見せてくれました。もこもこの毛に覆われていた羊が、



迫力満点！巨岩の滝



残念ながら、今回は雨不足のせいで水量はちよつと少なめとのことでしたが、皆さん素晴らしい景色に満足していました。

源泉かけ流しの湯で疲れを癒す

次の目的地「芽登温泉」で昼食時間となりました。皆さん、おいしいお弁当を食べたり、温泉に入ったりとくつろいでいました。同温泉は、明治34年に開湯し100年以上の歴史があり、湯治の場として利用されてきたとのこと。無色透明な湯に入り、疲れを癒しました。



東洋一の規模を誇った水路橋

お腹も体も満足した一行は、バスに揺られて次の目的地「水路橋」へ。電源開発株式会社が十勝川水系の発電所建設に伴い昭和32年に整備した水路橋で、延長274メートル、高さ30・6メートルあります。下からの見学でしたが、建設当時東洋一とたたわれた姿に、皆さん驚いていました。

雄大なパノラマを楽しむ。いよいよ、最後の目的地「大規模草草地育成牧場」へ。車窓からのんびりと草を食む牛たちを見ることができました。1270ヘクタールもの広さがある同牧場に立つと、広大な行政面積を誇る足寄をあらためて実感できました。



今回のツアーでは、普段なかなか行くことのない巨岩の滝や水路橋などを巡り、足寄の隠れた魅力を見ることができました。皆さんも、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

明日のわたしのためだから・・・ 認知症サポーターになってください。



認知症を知ってください

高齢社会の現在、85歳以上の4人に1人が認知症であると言われています。認知症は、加齢によるものとして見過ごされがちですが、脳の障害によって起こる「病気」です。認知症になると「記憶障害」「理解・判断力の障害」などが起こり、生活する上で支障が出てきて、それまでできていたことができなくなってしまう。

「認知症の人は何もわからない」は間違いです。本人は大きな苦しみと悲しみを抱くことになり、サポートする家族にも多大な負担がかかってきます。

地域で支え合う

厚生労働省では、平成17年度から「認知症を知り地域を作る10力年」キャンペーンを開始しています。その一環である「認知症サポーター100万人キヤラバン」は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を

数多く養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを住民の手によって作っていくことを目指しています。

足寄町でも平成17年度から計17回の認知症サポーター養成講座を開催し、平成24年7月末現在、588人のサポーターが誕生しています。町民の皆さんが認知症について正しい知識を持ち、さらに認知症の人のできる部分を大切にし、できない部分を補う「杖」となり、助け合うことができれば、認知症の人もその家族も穏やかに暮らすことができるのです。

認知症サポーターって？

認知症サポーターとは、認知症の人や家族を温かく見守る「応援者」のことで、認知症サポーター養成講座を受講された方のことです。

ただし、認知症サポーターになったからといって、何か特別なことをしなければいけないわけではありません。認知症を正しく理解した上で、家族や友人など身近な人に認知症について伝えたり、近所で不安そうな人を見かけたら優しく声を掛けたりなど、サポーターの皆さんは、自分のできる範囲で活動しています。

あなたも認知症サポーターになりませんか

自治会や職場、趣味のサークル、学校などで、認知症サポーター養成講座を開催しませんか。町から講師（キヤラバン・メイト）を派遣し、認知症の症状や認知症の人と接するときの心構えなどについて分かりやすくお話しします。講座終了後には、認知症サポーターの証である「オレンジリング（ブレスレット）」をお渡しします。

日時や場所、人数などご相談に応じますので、まずは気軽にお問い合わせください。



帯広信用金庫足寄支店で行われた
認知症サポーター養成講座

申し込み先・詳細

役場福祉課地域包括支援センター

☎25-19200

元気なまちづくりを目指して 補助金交付団体が決定しました！

広報あしよる4月号で募集していた「地場産品開発振興奨励事業補助金」と「まちづくり活動支援補助金」の交付団体が、次のとおり決定しました。

地場産品開発振興奨励事業補助金

本町の地場資源を生かした特色ある地場産品の開発事業を募集したところ、3団体から応募がありました。審査の結果、次の2団体が採択となりました。

団体名	株式会社SD企画 石田直久代表
事業名	羊肉を活用した新商品の開発・販売および自社レストランメニューの開発・提供
目的と概要	自らが生産する羊肉を活用し、新商品の開発・販売を行うとともに、新たな町特産品の開発を目指します。
補助金の額	100万円

団体名	吉川牧場 吉川友二 <small>ご</small> 代表
事業名	足寄町山岳放牧酪農チーズ・ヨーグルトの開発
目的と概要	放牧酪農で生産される生乳を使用したチーズとヨーグルトを製造し、ブランド化および地域への普及を図ります。
補助金の額	100万円

まちづくり活動支援補助金

町民の皆さんの想いや気付きからはじまる創意工夫にあふれた事業を募集したところ、4団体から応募がありました。審査の結果、次の3団体が採択となりました。

団体名	あしよる岐志会 佐野大祐会長
事業名	森づくり研究事業
目的と概要	昨年に引き続き、足寄町の豊富な森林資源を活用するための育苗・育林の研究、加工技術の研究のほか、講演会を開催します。
補助金の額	5万円

団体名	足寄麵打ち同好会 松川留四郎会長
事業名	足寄ミニそばまつり
目的と概要	食育の場の提供とともに地産地消の推進を図るため、ソバの収穫体験やそば打ち講習を行うほか、ミニそばまつりを開催します。
補助金の額	30万円

まちづくり活動支援補助金 2次募集を開始します！

申請書様式など詳しくは町ホームページをご覧ください。皆さんのアイデアあふれる事業をお待ちしています。

募集期間 9月28日(金)まで
補助金額 上限30万円

※団体構成員の件数、不動産の取得経費などは対象外です。また、補助決定を受ける前に支出した経費は対象外となる場合があります。

申し込み先・詳細

役場総務課企画財政室企画調整担当

☎25-12141 内線317



7.13 安全を願って

足寄交通安全協会螺湾支部（齊須元長支部長）が螺湾小学校（杉本聡校長）に全校児童分の自転車用ヘルメット15個を寄贈しました。齊須支部長からヘルメットを受け取った児童会長の木村海斗君（6年）は「クラブの勉強でサイクリングするときなどに使いたいです。大切に使います」とお礼を述べました。



7.13 安心な暮らしを目指して

第37回十勝消費者大会（十勝消費者協会連合会主催、足寄消費者協会主管）が町民センターで開かれ、管内の消費者協会会員など230人が参加しました。大会テーマ「高齢社会に対応した安全・安心な暮らしをめざして」と題し、講演やパネルディスカッションが行われました。



7.21 登山にチャレンジ

「すすめ！あしよろ☆冒険王」（町教育委員会主催）の第2回「火の山のキッズ登山学習会」が開催され、町内の小学生39人が雌阿寒岳登山に挑戦しました。今回は、9月に行われる北海道火山防災サミット2012 in 雌阿寒岳の一環として実施されたもので、参加者全員元気よく雌阿寒岳を登りました。



7.21 夏のひとときを楽しむ

町立特別養護老人ホームあゆみの園（沼田聡施設長）で夏祭りが開かれ、施設利用者と家族などが参加しました。会場では同施設職員やボランティアによる焼きそばやいも団子、焼き鳥などの料理が振る舞われました。また、ステージではカラオケ同好会会員が歌を披露し、祭りを盛り上げました。

写真をご希望の方は広報広聴担当まで



7.5 腎臓病を予防する

町主催の健康づくり講演会が町民センターで開催され、約100人が聴講しました。講師の帯広協会病院の西野克彦主任医長が「健診から始まる腎臓病の予防」と題し講演しました。西野医長は「尿の泡立ちが多くなったら、蛋白尿のサイン。早めに異常を見つけるために、健診を受けましょう」と呼び掛けました。



写真：左
7.6 生教育授業



写真：右
7.11 職業体験学習

自分たちの将来を考える

足寄中学校（廣瀬正幸校長）で、3年生が生教育授業と職業体験学習を行いました。生教育授業では生徒たちは子育て中の親子と交流し、妊娠や出産の話を開くなど、命の大切さを学びました。また、職業体験学習は町内24事業所で行われ、生徒たちは将来の職業選択の参考にしようと、熱心に取り組みました。



7.11 社会科見学

足寄小学校（波多野伸一校長）の4年生が社会科校外学習で常盤浄水場と足寄下水終末処理場を見学しました。終末処理場では、顕微鏡で下水中の微生物を観察したり、処理工程での水の濁りを比べたりしました。最後に職員から「野菜くずや油は管が詰まるので、流さないで」とのお願いがありました。



7.12 健闘を誓う

第30回北海道小学生陸上競技大会のソフトボール投げに出場する森仁美（足寄小5年）が教育委員会を訪れ、加藤和弘教育長に出場を報告しました。森選手は「2年連続で全道大会に出場することができました。自己新記録が出せるように精いっぱい頑張ります」と力強く抱負を語りました。

介護する人に優しい社会へ

このマークを見かけたら、温かく見守ってください。

近年、足寄町でも介護を必要とする人が増え、それに伴い介護をする人も増えてきています。その中でも特に、異性の介護や他の人から見ると介護をしていることが分かりにくい認知症の人の介護は、周囲から誤解や偏見を持たれやすいため、介護がやりづらいつと感じている人も少なくありません。町では、介護する人・される人を含め、どのような人にとつても「暮らしやすい町」になることを目指し、介護マークの普及に努めています。



周りの皆様のご理解をお願いします。

こんなときにご利用ください

- ・男性介護者が女性用衣類を購入するとき
- ・介護のためスーパーマーケットなどの多目的トイレで付き添うとき
- ・病院で診察室に入る際、一見、介助が不要に見えるのに二人で入室するとき
- など、介護していることを周りの人に知ってもらうことで、介護者の心理的負担が軽減できます。

利用できるのは

足寄町民を介護している人で、希望する人に無料で配布します。なお、使いやすいよう首から下げられるケースに入れてお渡ししますので、ぜひご利用ください。

申し込み先・詳細

役場福祉課地域包括支援センター
☎25-19200

まちづくり懇談会
あなたの声をまちづくりに！

まちづくり懇談会は、皆さんの声を町政に反映させる場です。

まちづくり懇談会は、地域住民の皆さんと町長および行政との直接対話の場、共にまちづくりについて語る場です。

皆さんからのまちづくり懇談会の開催要請をお待ちしています。

対象

原則的に地区連合自治会（町内23地区）単位の住民および各種団体の構成員とします。

対象となる各種団体とは、社会教育関係団体、経済団体、労働団体および他の団体です。不明な点はお問い合わせください。

開催日・会場

地区連合自治会単位および各種団体からの要請を受け、日程、会場を調整の上、開催します。

テーマ

懇談会の開催要請をした地区連合自

治会および団体は、必ずテーマ（どんな内容の意見交換がしたいのか）を設定してください。

内容
設定されたテーマについての意見および情報交換の場です。テーマに則さない陳情や要望については、その場ではお受けできませんので、ご了承ください。

申し込み

希望開催予定日（予備日も必ず設定）の1カ月前までに、電話などでお申し込みください。町長等の日程および会場等の調整をし、日時、会場を決定します。

申込先・詳細

役場総務課広報聴聴担当
☎25-12141内線335
FAX25-12488

緊急速報メール（エリアメール）配信開始しました

町では、避難勧告などの防災情報をより多くの皆さんに迅速に伝えるために、緊急速報メール（エリアメール）の運用を開始しました。

【緊急速報メールとは】

気象庁が発表する緊急地震速報や足寄町が発表する災害時の緊急情報を町内の配信エリア内にある携帯電話に一斉送信するサービスです。

登録料や受信料は無料ですが、メールを受信するための設定が必要です。

【配信する情報】

- ・気象庁からの情報
緊急地震速報
- ・足寄町からの情報
避難準備情報、避難指示、避難勧告、警戒区域情報、その他緊急かつ重要な情報 など

【対応携帯電話事業者】

- ・NTTドコモ
 - ・au（KDDI）
 - ・ソフトバンク
- ※設定方法など、詳しくは各携帯電話事業者にお問い合わせください。



詳細 役場総務課企画財政室

☎25-12141内線311

みんなの国民年金

国民年金保険料の納期限の延長制度が始まります！

納め忘れた国民年金保険料はありませんか。

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年の間に国民年金保険料を納めることで満額の老齢基礎年金を受給することができます。

しかしながら、保険料を納められなかった期間がある場合や資格取得などの届け出忘れにより国民年金の資格期間がない場合には、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうこと（保険料納付や免除等の合計期間が25年（300月）未満の場合）があります。

このような事態を避けるために、平成24年10月1日から、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長となる後納制度（国民年金保険料の納期限の延長）が始まります。

具体的には、平成14年10月以降の納められなかった保険料を納めることができるようになります。

ただし、すでに老齢基礎年金を受給されている方、または受給権のある方は後納制度を利用することができませんので、ご注意ください。

なお、後納保険料を納付するためには事前に申し込みいただき、過去10年間に未納や資格取得などの届け出忘れの有無の審査をさせていただくこととなります。審査の結果、後納制度による納付をご利用できない場合があります。

詳しくは、「国民年金保険料専用ダイヤル」または帯広年金事務所へお問い合わせください。

※後納保険料を納付できる期間は、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間です。

詳細 国民年金保険料専用ダイヤル

☎0570-1011-050
帯広年金事務所
☎0155-2518113

②運動 「目指そう！笑顔で運動、体力アップで生涯現役!!」

単位：%

行動目標	指 標	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目 標
運動の大切さを 知ろう	日常生活で体を動かすことを意識している人の割合	84.3	83.7	85.7 (〇)	増 加
	1日20分以上、ニコニコベースの運動が必要なことを知っている人の割合 ※4	31.6	36.1	42.6 (〇)	増 加
運動を継続しよう	仕事以外の1年を通じた運動習慣がある人の割合	46.4	44.5	50.3 (〇)	増 加

※4 ニコニコベースの運動：楽しみながら、笑顔で隣の人とおしゃべりできるくらいの運動（息が切れる手前でやきついと感ずる強度）

《アンケート結果から》
3つの指標とも(〇)マークになっています。
町内のさまざまな運動サークルでの活動やウォーキングを行っている人も多い印象です。
福祉課では本年度「健やかロード」として3カ所のウォーキングコースの指定を検討しています。今後概要が決まりましたらお知らせします。ぜひ一度歩いてみてください。
また、町オリジナル「ニコニコ体操」はDVDの貸し出しのほか、町ホームページやインターネット動画サイト「YouTube」でご覧いただけます。ご希望に応じて出前講座も行いますので、気軽にお問い合わせください。

ミニ知識
運動の効果としてインスリン感受性の改善があり、この効果は2〜3日持続します。週2回の運動をする場合、2日続けて行うより3日置きに行うほうが効果的です。
※インスリン感受性の改善とは、ブドウ糖と結びついたインスリンを受け取るインスリン受容体（肝臓・筋肉・脂肪細胞）の働きが改善されることで、高血糖状態が改善されます。



町オリジナルの「ニコニコ体操」

足寄町の健康だより
「からだ元気」

平成23年度
健康づくりアンケート結果
町では「足寄町健康づくり計画」の指標評価のため、特定健診を受診した668人の方に協力いただき、アンケートを実施しました。
これまでの結果を基に、本年度計画を見直す予定です。

「足寄町健康づくり計画」とは健康寿命の延伸を目標とした「健康日本21」「健やか生活習慣国民運動」「足寄町健康保険特定健診実施計画」を踏まえ、平成24年までの成人期からの健康づくりの方向性や目標を定めたものです。基本理念を「生涯現役を目指す、成人期からの健康づくり、生活習慣病を予防しよう」とし、「①飲食」「②運動」「③歯科」「④たばこ」の4分野に重点を置いていきます。

③歯科 「目指そう！いきいきピンクの歯ぐき、8020で生涯現役!!」

単位：%

行動目標	指 標	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目 標
歯周病を予防しよう	1日2回以上歯を磨いている人の割合	—	68.6	71.3	74.2 (〇)	増 加
	年1回以上歯科検診を受ける人の割合	—	35.4	37.6	41.8 (〇)	増 加
	健康教育の数を増やす	4カ所	12カ所	8カ所	4カ所	増 加

④たばこ 「目指そう！たばこに「さよなら」で生涯現役!!」

単位：%

行動目標	指 標	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目 標
禁煙に取り組み ましょう	現在たばこを吸っている人の割合	20.6	18.7	17.6	17.7 (〇)	減 少
	「おいしい空気の施設」登録施設数	1カ所	1カ所	4カ所	7カ所 (〇)	4カ所

《アンケート結果から》
歯科関連の指標は歯磨き・検診を受けている人の割合が増加傾向となりました。お口の健康への関心が高まっています。
たばこに関する指標は、2つとも(〇)マークになっています。
「おいしい空気の施設」とは、受動喫煙防止のため、公共施設や多くの人が利用する学校や病院、事業所、飲食店などで、禁煙・分煙を適正に実施している施設のことです。詳細については、お問い合わせください。

ミニ知識
今、喫煙が主な原因である「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」の患者数が増えています。全身に十分な酸素がいかなくなるため、生活全般に影響します。最も効果的な予防方法は禁煙です。

詳細
役場福祉課保健福祉室保健推進担当
☎2512571



おいしい空気の施設
ステッカー

マークの見方（全表共通） (〇) いい感じ (〇) もうひと頑張り！

①飲食 「目指そう！3食バランスよく、上手に選んで食べて生涯現役!!」

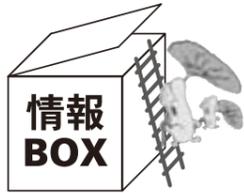
単位：%

行動目標	指 標	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目 標
自分の適量を知ろう	BMI 25以上の人の割合：男性 (40～60歳)	41.3	39.0	37.5	46.1 (〇)	減 少
	女性 ※1、2	25.0	24.8	29.9	28.9 (〇)	増 加
	1日当たりの飲酒量が1合未満の人の割合 ※3	34.3	35.1	35.9	32.0 (〇)	増 加
食品の組み合わせ方、選ぶ力をつけよう	野菜料理を1日5皿とっている人の割合	—	40.8	37.4	39.2 (〇)	増 加
	毎食主食+主菜+副菜をそろえて食べるように心掛けている人の割合	—	84.4	84.2	84.6	増 加
	栄養成分表示の店を増やす	3店舗	4店舗	5店舗	6店舗 (〇)	4店舗
正しい食生活を心掛けよう	朝食を欠食している人の割合	7.5	8.6	9.8	8.4 (〇)	減 少
	就寝前2時間以内に夕食をとる人の割合	16.4	16.1	17.9	15.6 (〇)	減 少

※1 BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m) 18.5未満 = 痩せ過ぎ、18.5以上25未満 = 普通、25以上 = 肥満
※2 男性BMIの割合 平成20年度のみ20～60歳の男性で割合を計上
※3 飲酒量1合未満（アルコールの適量20g未満）ビール：500ml、日本酒：1合、25度の焼酎：100ml

《アンケート結果から》
平成20年度から比べると、男女とも肥満の割合・朝食欠食の割合が増加、飲酒量が適正量を上回っています。1日5皿の野菜料理を摂取している人の割合が減少、主食・主菜・副菜をそろえるよう心掛けている人の割合は変化ありません。
健診結果では、約3割がメタボリック該当・予備群です。毎日の食生活・飲み方などご自分の適量を知ることから始め、適正体重の維持を心掛けましょう。
健康サポーターが考案した「野菜を使ったレシピ」は各種健診や健康づくり講演会等のほか、町内のスーパーマーケットで配布しています。皆さんの日々の献立にご活用ください。
「栄養成分表示の店」の飲食店新規登録は目標を達成しましたが、今後も登録を推進していきます。
このステッカーが目印です
※栄養成分表示の店とは、メニュー表にエネルギーや塩分量の「栄養成分表示」を行っているお店のことです。





お知らせ

第11回東北十勝障がい者就労支援ネットワークセミナーを開催します

日時 9月18日(火)
 午前11時～正午 就労・雇用相談
 ※事前予約が必要です。
 午後1時30分～2時30分
 就労セミナー
 テーマ『子どもがつくる地域資源』
 ～町へ飛び出せ!!スタンプラリーの取り組みを通して～
 午後2時40分～
 情報・意見交換会
 午後3時40分 終了予定
 ※個別相談会のみ参加、就労セミナー、意見交換会のみ参加も可能です。
 場所 足寄町役場会議室1
 申込先・詳細 十勝障害者就業・生活支援センターだいち
 ☎0155-24-8989

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

法務省の人権擁護機関では、高齢者・障害者の人権を守るため9月10日(月)から16日(日)までを全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間とし、電話による人権相談時間を延長することにしています。
受付時間
 9月10日(月)から14日(金) 午前8時30分～午後7時
 9月15日(土)から16日(日) 午前10時～午後5時
 ※面接による相談は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分までです。
「高齢者・障害者の人権あんしん電話相談」
 ☎0570-003-110
詳細 釧路地方務局 人権擁護課
 ☎0154-31-5014

善意のご寄附・ご寄贈ありがとうございます

- ・足寄ロータリークラブ、足寄町商工会青年部、株式会社外田組、足寄町農業協同組合から町立特別養護老人ホームへ
- エアマットレス 2組
- デジタルカメラ 1台



足寄百年史
 (上・下巻、資料編)
 発売中
 ご購入は…役場総務課総務室 広報広聴担当まで

本別から

きらめきタウンフェスティバル2012

本別最大のイベント「第16回本別きらめきタウンフェスティバル2012」が開催されます。うまいもの市や東十勝花火大会など一日中楽しめるお祭りです。皆さんのご来場をお待ちしています。
日程 9月1日(土)～2日(日)
場所 利根川河川敷地特設会場
内容
 1日 午前11時～うまいもの市など
 午後1時～ふわふわランド
 午後3時～開会式
 午後7時30分～東十勝花火大会
 2日 午前10時～うまいもの市、ふわふわランドなど
 午前11時～キャラクターショー『特命戦隊ゴーバスターズ』(1回目)
 午後2時～キャラクターショー(2回目)
 午後6時～「八代亜紀」「奥華子」歌謡ショー
詳細 本別町役場 ☎22-2141

陸別から

ボトルドウォーター「陸別百恋水」完成しました

陸別町小利別浄水場のおいしい水を500mlのペットボトルに詰め込み、試供品として製造しました。主に、陸別町のPRに利用されますが、一部陸別観光物産館(道の駅:オーロラタウン93内)にてテスト販売も行っています。陸別にお越しの際はぜひご賞味ください。



詳細 陸別町チャレンジプロジェクト担当
 ☎27-2141内線215

町民防災講座

第55回 火山サミットイン 雌阿寒岳を迎えるにあたって

災害に強いまちを目指して

町民防災講座では、4月号から4回にわたって、北海道火山防災サミット2012 in 雌阿寒岳の開催に向けて、岡田弘先生(北海道火山防災サミット実行委員会委員長)、和田恵治先生(北海道火山防災サミット雌阿寒岳地方実行委員会委員長)、境智洋先生(同副委員長)、高橋清先生(同副委員長)からコメントを頂きました。昨年3月の東日本大震災をはじめ日本や世界各地で発生した災害から多くの教訓を得て、私たちはこれから災害に強いまちづくり、そして人づくりをしていかななくてはなりません。

雌阿寒岳は、周辺に人が暮らし始める

「北海道火山防災サミット」は、北海道の中でも特に活動的な火山(北海道駒ヶ岳、有珠山、樽前山、十勝岳、雌阿寒岳)の山麓の自治体、北海道の火山防災に関わる関係機関、火山や砂防などの有識者らによって、2005年に立ち上げられ、定期的に各火山の山麓地域でさまざまな取り組みやシンポジウムを開催してきました。本町も属する雌阿寒岳火山防災協議会は、2008年に十勝岳で行われた北海道火山防災サミットで次期開催地に立候補し決定を受けて、今年の雌阿寒岳山麓での開催に至りました。北海道火山防災サミット2012 in 雌阿寒岳では、7月から雌阿寒岳に関わるさまざまなイベントを開催し、9月22日の全体シンポジウムで終了します。すでに7月21日には、町教育委員会が行っている



「すずめノあしよろ☆冒険王」との共催で、火の山のキッズ登山学習会を行いました。本町と釧路市阿寒町の小学生と一緒に雌阿寒岳に登り、随所で火山の先生たちによる解説を聞き、雌阿寒岳の恵みと噴火のことを学びました。

今後も大人向けの登山会や、まもなく発行される「雌阿寒岳火山防災ガイドブック」を持って雌阿寒岳の山麓を巡るバスツアーなど、さまざまな行事を予定しています。また、巡回企画展も開催しており、7月下旬から阿寒湖畔エコミュージアムセンター、8月

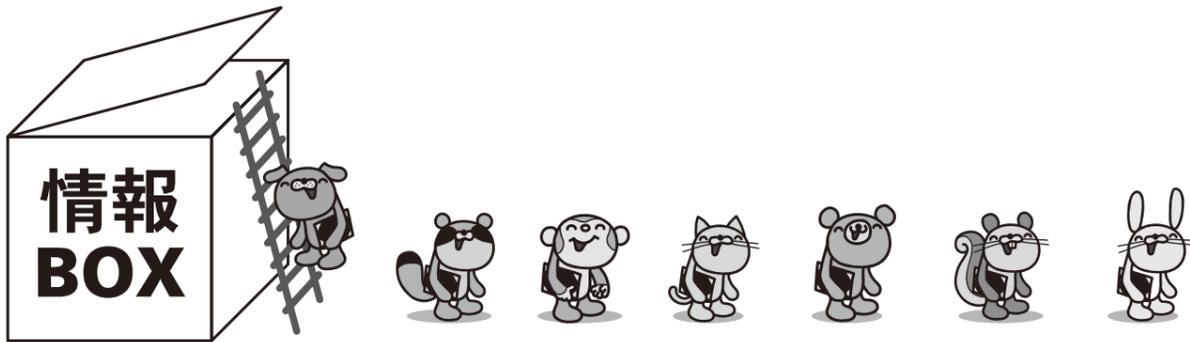
下旬からはあしよろ銀河ホール21、9月中旬からは阿寒湖畔の阿寒湖まりむ館で雌阿寒岳をはじめ日本や世界の火山に関するさまざまな情報を知ることができます。9月22日に阿寒湖まりむ館で開催するシンポジウムでは、北海道の火山に関わる有識者の講演や、火山麓地域や防災関係機関の活動を示したポスター展示、そして地元住民、有識者等によるパネルディスカッションなどを行います。入場無料でどなたでも参加することができます。

本町は東に恵み多き雌阿寒岳を抱えています。万が一の場合のことを考え、十分な心の備えがあつてこそ、安心して暮らすことができるのではないのでしょうか。ぜひこの機会に雌阿寒岳の豊かさと火山の力強さを学んでみませんか。

北海道火山防災サミット2012 in 雌阿寒岳の取り組みに関する詳細な情報は、次のホームページで見ることができます。

ホームページアドレス
<http://www.npo-ceni.com/summit/meakandakesummit.html>

詳細 役場総務課企画財政室
 ☎25-2141内線311



情報BOX

町職員募集

募集要件	臨床工学技士	看護師・准看護師
募集人数	1人	若干名
受験資格	臨床工学技士の資格を有し、人工透析に関する実務経験が3年以上ある方で、町内に居住できる方	看護師または准看護師の資格を有する方
試験日時	応募者に後日通知	
試験場所	町国民健康保険病院	
試験方法	面接試験	
採用年月日	平成24年11月1日	随時
申込書の請求	役場総務課総務室職員担当までご請求ください。郵送で請求される場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」（職種明記）と朱書きし、120円切手を張った宛先明記の返信用封筒を必ず同封してください。	
申込期限	8月31日(金) ※郵送による場合は、8月31日までの消印のあるものに限り有効	随時

請求先・詳細 〒089-3797 足寄町北1条4丁目48番地1
足寄町役場総務課総務室職員担当 ☎25-2141内線323

防衛大学校学生・防衛医科大学校学生募集

募集項目	応募資格	受付期間	試験日
防衛大学校学生	推薦 高卒（見込みも含む） 21歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者	9月3日－ 9月5日	9月29・30日
	総合選抜		1次 9月29日 2次 10月20・21日
	一般(前期)	高卒（見込みも含む） 21歳未満の者 （自衛官は23歳未満）	9月3日－ 10月1日
防衛医科大学校学生	高卒（見込みも含む） 21歳未満の者	10月1日	1次 10月27・28日 2次 12月5－7日

自衛隊帯広地方協力本部ホームページアドレス
http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/
詳細 自衛隊帯広募集案内所 ☎0155-23-8718

お知らせ

労働問題でお困りの方は、「労働相談ホットライン」をご利用ください

道では事業主と労働者の間における労働契約のトラブルや、解雇、雇止めの問題などさまざまな労働問題の解決のため、フリーダイヤルの「労働相談ホットライン」を開設しています。

昼間は仕事が忙しくて電話ができないという方でも夜8時まで相談を受け付けていますので、気軽にご相談ください。また、十勝総合振興局でも相談を受け付けています。

【労働相談ホットライン】
☎0120-81-6105
※月－金曜日（祝日を除く）
正午－午後8時

【十勝総合振興局】
☎0155-27-9048
詳細 道経済部労働局
☎011-204-5354

便利になったとかち帯広空港をご利用ください

とかち帯広空港が日本航空、エアドゥ、全日空（共同運航）の複数社運航となって1年が経過しました。東京線は毎日7往復運航しており、予定に合わせて選べるので、観光やビジネスにぜひご利用ください。また、東京からの乗継便も充実しています。いつもの東京線が全国へ広がります。気軽に手軽に旅行してみませんか。

詳細 帯広市空港事務所
☎0155-64-5320

通行規制のお知らせ

道路工事と下水道管渠新設工事のため次のとおり通行止めを行います。なお、通行禁止区間であっても区域内住民のために必要と認められる交通は確保します。

【道路工事1】

工事箇所 南6条2丁目
工事期間 10月31日まで



【道路工事2】

工事箇所 郊南1丁目
工事期間 10月15日まで



【道路工事3】

工事箇所 中足寄
工事期間 9月28日まで



【下水道管渠新設工事】

工事箇所 西町2丁目
①町道里見が丘・里見が丘東1号通②町道山手通・神社通
工事期間 ①9月28日まで
②11月30日まで



詳細 役場建設課☎25-2141 土木担当（内線）377
上下水道工務担当（内線）357

戦後海外から引き揚げて来られた方へ

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方からお預かりした、約87万円の次のような未返還の保管証券類をお返ししています。

- ・終戦後、海外から引き揚げて来られた方が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券
- ・帰国前に樺太（真岡、大泊、豊栄、留多加など）、満州（瀋陽、吉林、撫順、鞍山など）にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券等のうち日本に返還されたもの

函館税関ホームページ http://www.customs.go.jp/hakodate/
詳細 釧路税関支署 ☎0154-22-3730

ポリオの定期接種が9月から変わります

これまで生ポリオワクチン（経口：口から飲む）でしたが不活化ポリオワクチン（皮下接種：注射）となります。このため、9月12日と平成25年3月6日に予定していた生ポリオワクチンの接種は中止となります。本町でも国から正式な通知があり次第、迅速に対応できるよう、各関係機関と協議中です。対象者には個別にご案内し、また町ホームページなどでもお知らせする予定です。

町ホームページ
http://www.town.ashoro.hokkaido.jp
詳細 役場福祉課
保健福祉室保健推進担当
☎25-2571

がん検診受診促進講演会

子宮頸がんは「ワクチン接種・検診」による予防効果が高いことから若い世代などに対し、子宮頸がんに関する正しい知識を普及・啓発し、がん検診の受診促進に向けた動機付けを図るため、講演会を開催します。

日時 9月12日(水)
午前10時－11時30分
(受付開始午前9時30分)
場所 とかちプラザ
対象 一般住民、学生、教育関係者、健康管理担当者など
内容
・がん検診促進講演会
「子宮頸がんを知ってください」
・がん予防パネル展
詳細 十勝総合振興局
子ども・健康推進課健康増進係
☎0155-27-8638

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで

白澤 ^{かなる}叶琉^{ちゃん}

(平成22年8月26日生まれ)
やんちゃで元気いっぱいの子。お姉ちゃんと仲良く遊んだり、けんかしたりと騒がしい毎日。これから、どんな風に成長していくのか楽しみだね。

康・弘美さんの子
(郊南1丁目)



進藤 ^{たかまさ}崇正^{ちゃん}

(平成22年8月26日生まれ)
何でも自分でやりたいモード全開のたくくん。歌と踊りが大好き。テレビの前でパワフルに踊っています。目指せ！足寄の熊川哲也。元気に育ってね。

正二・晴子さんの子
(北1条3丁目)

三井 ^{めいさ}芽咲^{ちゃん}

(平成22年9月20日生まれ)
いつも元気な芽咲。外遊びが大好きで、天気の良い日は公園や噴水で遊んでいるので見かけたら一緒に遊んでね。元気で優しい子に育ってね。

修・史織さんの子
(南4条3丁目)



ひとのうごき

7月末の住民基本台帳

人口	7,578人 (-18)
男	3,656人 (-21)
女	3,922人 (+3)
世帯	3,581世帯 (-5)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

7月7・8日に行われた「足寄高等学校観岳祭」でのスナップです。

(⇒4ページ)

編集後記

☆時が過ぎるのは早いもので気が付けばもう8月です。気温が高くなり熱中症が心配な季節になりました。
☆今年は節電要請があり、極力扇風機で暑さをしのいでいたところですがうだる暑さで夏バテ気味です。
☆これから厳しい残暑になるのか分かりませんが適度に冷房を利用したり、水分を補給したりして熱中症を予防しながら、残り短い夏を満喫したいと思います。

広報あしよろ8月号 No.7 1 2

発行：足寄町

編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335

〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1

<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>